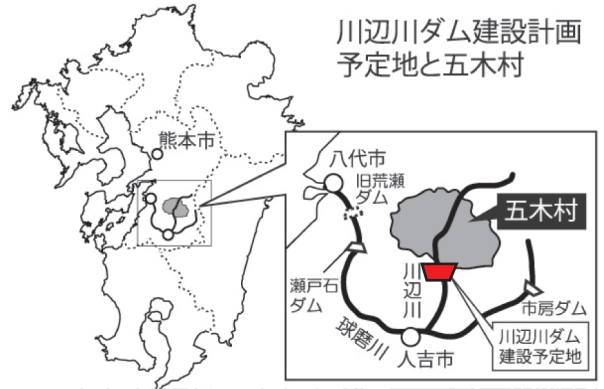


川辺川ダムでは 命も清流も 守れない



60年近く地域社会を振りまわす 巨大ダム計画

1966年に、国交省によって計画された川辺川ダム。しかし、すでに球磨川本流に建設された3つのダムによる水質や生態系の悪化、水害の拡大を経験した流域住民はダム計画に反対し、2008年ダム計画は白紙撤回となりました。

しかしその後、ダムによらない治水が検討されていた2020年7月、球磨地方を襲った線状降水帯により球磨川は未曾有の水害を起こし、大きな被害が発生。そのわずか4か月後、熊本県知事は国に対し、旧川辺川ダムと同じ場所に流水型ダムの建設を要請し、再びダム計画が浮上。国は2035年本体完成を目指し、手続きを強行しています。



流水型の川辺川ダム完成予想図

高さ
107.5m



熊本市役所
本庁舎の高さの
1.7倍以上



62.1m



17年連続「水質日本一」 熊本が誇る宝の川

熊本県南部を流れる球磨川の最大の支流で、五家荘を源流に人吉盆地まで長さ62kmを流れます。2006年以降17年連続で、国交省の水質調査で全国一位に認定されている清流で、30cmを超える大きなアユ「尺鮎」を育む川としても有名です。



このチラシを手に取って下さり
ありがとうございます。
どうか熊本県民の大切な宝
「球磨川・川辺川」を守る運動に
あなたのお力を貸して下さい。



詳しくは
裏面を
ご覧下さい



どうしてダムじゃいけないの？

「想定外」の雨には まったく役立たない！

「川辺川ダムがあれば人吉市の被害の6割は防ぐことができた」と国、県は言っています。しかし、ダムに洪水防止効果があるのは、ダムの上流に国が想定する量の雨が降った場合のみ。2020年7月の大水害時には、川辺川上流には大した雨は降っていません。線状降水帯がいつも必ず、川辺川上流域で大雨を降らすのでしょうか。



豪雨災害で命を奪ったのは 支流から氾濫した水

2020年7月の大水害で亡くなられた、人吉市より下流の犠牲者50名のほとんどは、球磨川の支流の氾濫によるものだったことが市民と専門家による調査で明らかになっています。川辺川ダムが水位を下げるができるのは、本流からの水だけ。各支流ではありません。ダムがあっても犠牲者は救えませんでした。



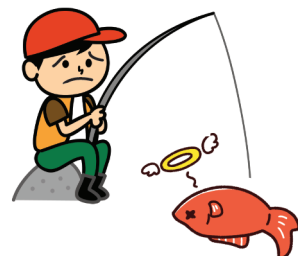
ダム緊急放流の水が 命を奪う！

想定以上の大雨が降ると、ダムは満杯になり、ダム自体が壊れることを避けるために貯まった水を放流します。この「緊急放流」により、下流は落下の衝撃と急激な水位上昇、激流が発生。大変な状況になります。愛媛県肱川では、2018年、ダムの緊急放流により9名の方が亡くなっています。



穴あきダムでも 深刻な環境影響が起きる！

高さ107mものコンクリートの塊が、川の流れを妨げます。「穴あき」であっても、水の流れは制限され、ダムの上流には大量の土砂が堆積。下流の河岸には堆砂が貯まり、大水のたびに濁りが長期化。そして鮎のエサの苔が減りアユは激減します。全国から訪れている釣り客も消えてしまいます。



だから

地元の被災者や住民の多くが ダムに反対しています

未来に残したいもの、考えてみませんか

3/2

日

14:00-16:30

第2回球磨川を知る学習会 in くまもと

吉村勝徳さん
川・鮎・ダムを語る！

【場所】熊本市国際交流会館
4階 第2会議室

【ゲスト】吉村勝徳さん(川漁師、人吉市)

【Zoomオンライン】

<https://x.gd/wDktm>

ミーティングID: 896 6546 6706

パスコード: 599750

資料代
500円

接続先



3/19

水

18:30-20:00

第8回 清流・川辺川を守るオンライン座談会

穴あきダムは命と清流を
守れるか—
山形県・最上小国川ダムの事例から

参加
無料

【視聴会場】 ※ゲストはオンライン参加

熊本市／県民交流館パレア会議室5(鶴屋東館9階)

人吉市／教育会館(人吉市灰久保町3-5)

【ゲスト】阿部修さん(最上小国川の清流を守る会)

【Zoomオンライン】<https://x.gd/TcpY7>

ミーティングID: 867 2790 5193

パスコード: 706649

接続先



子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会

〒860-0073 熊本市西区島崎 4-5-13

(代表) TEL: 090-2505-3880 Email: info@kawabegawa.jp

(イベント問合せ) TEL: 080-3999-9928 tsuchi_tk@yahoo.co.jp



ホームページ

■活動を支えて下さい 郵便口座番号：01940-8-13454 口座名義：五木を育む清流川辺川を守る県民の会